

# 工程管理・作業管理の基礎知識

**講師：東京農工大学 名誉教授 工学博士 北原義典 氏**

1981年 広島大学大学院修士課程修了。同年 (株)日立製作所入社、中央研究所配属。音声合成、音声言語、感性情報処理、ヒューマンインタフェースの研究開発や研究室マネジメント、テーマ提案教育、特許化推進マネジメントなどの業務に従事（1986～89年 (株)ATR 視聴覚機構研究所にて聴覚の研究に従事）。1996年 東京大学大学院工学研究科博士号学位取得（博士(工学)）。2014年より、消費者行動研究、コミュニケーション研究、技術経営指導、発表・プレゼンテーション指導などに取り組む。2021年3月に退官。現在は、法政大学や拓殖大学で非常勤講師として教鞭を執る。著書には『謎解き・人間行動の不思議』（講談社、2009）、『なぜ、口べたなあの人か、相手の心を動かすのか？』（講談社）、『イラストで学ぶヒューマンインタフェース』（講談社）、『はじめての技術者倫理』（講談社）、『イラストで学ぶ認知科学』（講談社）などがある。

## 講座のねらい

生産管理は、生産性の向上を目的としたモノづくりの根幹をなす重要な活動です。そこで本講座では、製造業の若手技術担当者向け、実践的な工程管理・作業管理の基本手法について解説します。具体的には、まず工場の利益と生産性について説明します。それを踏まえて、生産性を向上させるための重要事項として、工程管理と作業管理の基本を解説します。クリティカルパスについては詳しい解説に加え、演習も用意しています。

50分弱で工程管理・作業管理の基礎が学べる、**入社1～2年目の技術者に最適な内容**となっています。

## プログラム

### 1. 工場と生産工程

生産管理

工場の利益

工場の付加価値

生産性

労働生産性

物的労働生産性

※演習（物的労働生産性の計算）

付加価値労働生産性

※演習（付加価値労働生産性の計算）

物的労働生産性の向上

不可価値労働生産性の向上

生産速度の改善

### 2. 工程管理

工程の時間軸上での可視化

工程表の作成

作業の分解

工程表

ガンチャート型

フロー型

### 3. 工程表を用いた進捗管理

進捗管理のポイント

ガンチャート上のチェック

遅れの対策

スケジュール短縮の方法

クリティカルパス

※演習（クリティカルパスを見つける）  
工程管理ソフト

### 4. 工程レイアウトの改善

生産工程

工程レイアウトの改善

工程レイアウト設計の基本

流れの改善

モノ動線

モノ動線の最適化

最適化後のモノ動線

人動線

人動線の最適化

ジヨブショップ・レイアウトとフローショップ・レイアウト

### 5. 作業管理

作業研究を知っておく

時間研究

動作研究

標準の重要性

標準時間の設定

標準作業の設定

標準作業書

手動線

手動線の最適化

動作経済の原則

知的機構の導入

【受講料】 1アカウント **15,400円** (税込)

【テキスト】 印刷物（弊社から郵送）

※印刷物は1アカウントにつき1部となります。

追加購入可能です。1部 3,300円 (税込)

【視聴期間】 アカウント発行から **4週間** ※何度でも視聴できます

【時間】 約50分

# <お申込要項>

下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください（※は必須です）

  
**FAX**  
**03-6261-7924**

<b>申込講座</b>	工程管理・作業管理の基礎知識		
<b>会社名※</b>			
<b>所在地※</b> <small>（請求書等の送付先）</small>	〒		
<b>参加者①</b>	<b>氏名※</b>		<b>TEL※</b>
	<b>所属※</b>		<b>FAX</b>
			<b>役職</b>
	<b>Email※</b>		@
<b>会員登録</b>	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない <small>（登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します）</small>		
<b>参加者②</b>	<b>氏名※</b>		<b>TEL※</b>
	<b>所属※</b>		<b>FAX</b>
			<b>役職</b>
	<b>Email※</b>		@
<b>会員登録</b>	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない <small>（登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します）</small>		
<b>支払方法※</b>	<input type="checkbox"/> 銀行振込（紙請求書） <input type="checkbox"/> 銀行振込（PDF請求書） <input type="checkbox"/> カード支払い <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する		
<b>支払予定日※</b>	<input type="checkbox"/> [    ] 月 [    ] 日ごろを予定している <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する		
<b>備考※</b>			

## お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

A	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください
B	E-mail	送信先： <a href="mailto:entry@tech-d.jp">entry@tech-d.jp</a> メール本文に<①【申込講座】 ②【会社名】 ③【所在地】 ④【氏名】 ⑤【所属】 ⑥【Email】 ⑦【TEL】 ⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】>をご記入の上、ご送信ください
C	Web	<a href="https://tech-d.jp/">https://tech-d.jp/</a> の各講座のページからお申込みください

② お申込受付後、受付完了のご連絡（メールまたはお電話）をいたします

③ 請求書等をお送りいたします

### <注意>

① お申込後 1 週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください

② 開催日の 7 日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

## お支払について

### <期日>

受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください

※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

### <方法>

① 銀行振込（振込手数料は御社にてご負担願います）

② クレジットカード（支払方法はメールでご案内します）

### 【お振込先】

<b>振込先銀行</b>	三井住友銀行
<b>支店</b>	多摩センター支店（909）
<b>口座番号</b>	（普） 0 9 7 3 5 2 2
<b>名義</b>	株式会社テックデザイン

<b>主催 申込・問合せ先</b>	<b>名称</b>	株式会社テックデザイン（ <a href="http://www.tech-d.jp/">http://www.tech-d.jp/</a> ）		
	<b>住所</b>	〒102-0074 東京都千代田区九段南 3-9-14 九段南センタービル 5 階		
	<b>電話</b>	03-6261-7920	<b>FAX</b>	03-6261-7924
	<b>E-mail</b>	entry@tech-d.jp（申込） / info@tech-d.jp（問合せ）		